



⑦ 小学校専門教科問題の解答について（注意）

1. 解答はすべて、別紙のマークシートに記入すること。
2. マークシートは、電算処理するので、折り曲げたり、汚したりしないこと。また、マーク欄はもちろん、余白にも不要なことを書かないこと。
3. 記入は、HBまたはBの鉛筆を使って、ていねいに正しく行うこと。（マークシート右上の記入方法を参照）消去は、プラスチック消しゴムで念入りに行うこと。
4. 名前の記入 名前を記入すること。
5. 教科名の記入 教科名に「小学校」と記入すること。
6. 受験番号の記入 受験番号欄に5けたの数で記入したのち、それをマークすること。
7. 解答の記入 ア. 小問の解答番号は1から74までの通し番号になっており、例えば、25番を

25

 のように表示してある。
イ. マークシートのマーク欄は、すべて1から0まで10通りあるが、各小問の選択肢は必ずしも10通りあるとは限らないので注意すること。
ウ. どの小問も、選択肢には①、②、③……の番号がついている。
エ. 各問いに対して一つずつマークすること。

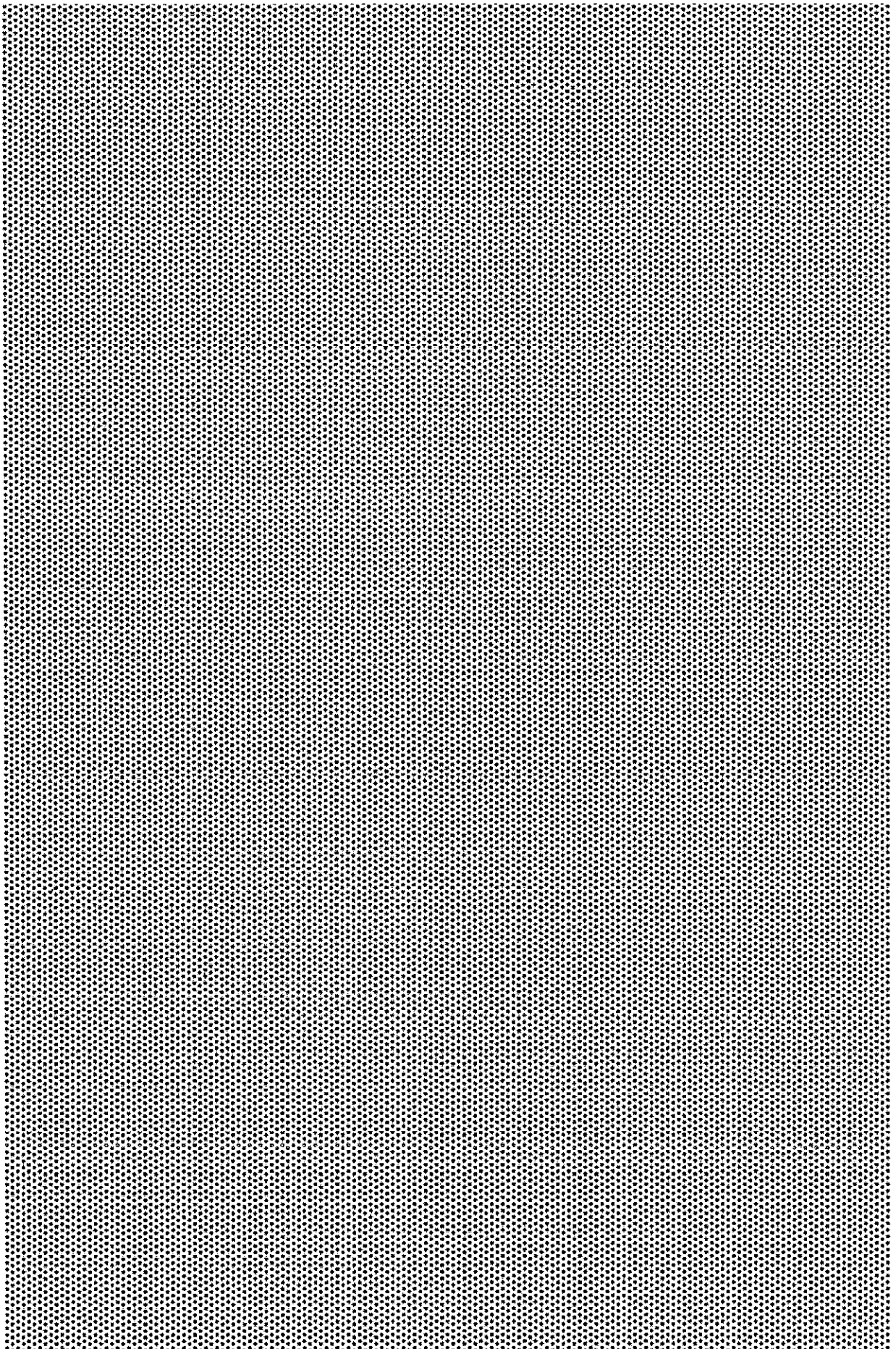
（マークシート記入例）

フリガナ	コウベタロウ	教科名	小学校
名前	神戸太郎		

数字で記入……

受験番号				
1	2	3	4	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0

小問 番号	解答記入欄 1 - 25	小問 番号	解答記入欄 26 - 50	小問 番号	解答 51
1	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	26	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	51	0 0 0 0
2	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	27	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	52	0 0 0 0
3	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	28	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	53	0 0 0 0
4	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	29	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	54	0 0 0 0
5	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	30	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	55	0 0 0 0
6	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	31	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	56	0 0 0 0
7	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	32	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	57	0 0 0 0
8	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	33	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	58	0 0 0 0
9	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	34	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	59	0 0 0 0
10	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	35	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	60	0 0 0 0
11	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	36	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	61	0 0 0 0



【1】 次の問いに答えよ。

(1) 「小学校（中学校）学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」（平成29年7月 文部科学省）における「第2章 道徳教育の目標」に関する記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。（*は、中学校・特別支援学校中学部）

- ① 道徳科が目指すものは、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の目標と同様によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことである。
- ② 道徳科の指導の際には、特定の道徳的価値を絶対的なものとして指導したり、本来実感を伴って理解すべき道徳的価値のよさや大切さを観念的に理解させたりする学習に終始することのないように配慮することが大切である。
- ③ 児童（*生徒）が今後、様々な問題場面に会った際に、その状況に応じて自己の生き方を考え、主体的な判断に基づいて道徳的実践を行うためには、道徳的価値の意義及びその大切さの理解が必要になる。
- ④ 自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うには、道徳的価値について理解する学習を欠くことはできない。
- ⑤ 道徳的実践意欲は、それぞれの場面において善悪を判断する能力である。つまり、人間として生きるために道徳的価値が大切なことを理解し、様々な状況下において人間としてどのように対処することが望まれるかを判断する力である。

- (2) 次の文は、「小学校（中学校）学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」（平成29年7月 文部科学省）における「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い」に関する記述の一部である。（ア）～（ウ）にあてはまる適切な語句の組合わせを①～⑤から選び、番号で答えよ。

〈小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編〉

道徳科の指導体制を充実するための方策としては、まず、全てを学級担任任せにするのではなく、特に効果的と考えられる場合は、道徳科における実際の指導において他の教師などの協力を得ることが考えられる。校長や教頭などの参加による指導、他の教職員との（ア）などの協力的な指導、校長をはじめとする管理職や他の教員が自分の（イ）を生かした指導を行うことなど、学校の教職員が協力して指導に当たることができるような年間指導計画を工夫することなどを、学校としての方針の下に（ウ）が中心となって進めることが大切である。なお、校長等が授業に参加する際は、道徳科の特質を十分に理解して臨む必要がある。いずれの場合においても、授業にねらいをもたせ計画的に行われなければならない。

〈中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編〉

道徳科の指導体制を充実するための方策としては、全てを学級担任任せにするのではなく、特に効果的と考えられる場合は、道徳科の実際の指導において他の教師などの協力を得ることが考えられる。校長や教頭などの参加による指導、他の教職員との（ア）などの協力的な指導、校長をはじめとする管理職や他の教員が自分の（イ）を生かした指導などにより、学校の教職員が協力して指導に当たることができるような年間指導計画を工夫するなどを、学校としての方針の下に（ウ）が中心となって進めることが大切である。また、複数の教職員による学年全体での授業等も考えられる。なお、校長等が授業に参加する際は、道徳科の特質を十分に理解して臨む必要がある。いずれの場合においても、授業にねらいをもたせ計画的に行われなければならない。

- | | | |
|-------------------|----------|--------------|
| ① （ア） ティーム・ティーチング | （イ） 得意分野 | （ウ） 道徳教育推進教師 |
| ② （ア） ティーム・ティーチング | （イ） 経験 | （ウ） 管理職 |
| ③ （ア） ティーム・ティーチング | （イ） 経験 | （ウ） 道徳教育推進教師 |
| ④ （ア） 話し合い | （イ） 得意分野 | （ウ） 道徳教育推進教師 |
| ⑤ （ア） 話し合い | （イ） 経験 | （ウ） 管理職 |

(3)「小学校(中学校)学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」(平成29年告示 文部科学省)「第3章 道徳科の内容」では、道徳教育の目標を達成するために指導すべき内容項目を、四つの視点から分類整理している。次の内容項目ア、イと四つの視点A～Dの正しい組合わせを①～⑤から選び、番号で答えよ。

内容項目

ア 家族愛, 家庭生活の充実

イ 感動, 畏敬の念

四つの視点

A 主として自分自身に関すること

B 主として人との関わりに関すること

C 主として集団や社会との関わりに関すること

D 主として生命や自然, 崇高なものとの関わりに関すること

① アーA イーB

② アーB イーA

③ アーB イーD

④ アーC イーA

⑤ アーC イーD

【2】 次の問いに答えよ。

- (1) 「小学校学習指導要領」(平成29年3月告示 文部科学省)における「総則」の記述の一部である。(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

2 学習評価の充実

学習評価の実施に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

- (1) 児童のよい点や進歩の状況などを(ア)に評価し、学習したことの意義や価値を実感できるようにすること。また、各教科等の目標の実現に向けた学習状況を把握する観点から、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら評価の場面や方法を工夫して、学習の過程や成果を評価し、指導の改善や学習意欲の向上を図り、(イ)の育成に生かすようにすること。
- (2) 創意工夫の中で学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、組織的かつ計画的な取組を推進するとともに、学年や学校段階を越えて児童の学習の成果が円滑に(ウ)されるように工夫すること。

- | | | |
|-----------|------------------|--------|
| ① (ア) 積極的 | (イ) 資質・能力 | (ウ) 接続 |
| ② (ア) 総括的 | (イ) 見方・考え方 | (ウ) 評価 |
| ③ (ア) 計画的 | (イ) 資質・能力 | (ウ) 接続 |
| ④ (ア) 計画的 | (イ) 見方・考え方 | (ウ) 評価 |
| ⑤ (ア) 積極的 | (イ) 思考力・判断力・表現力等 | (ウ) 達成 |

- (2)「小学校学習指導要領」(平成29年3月告示 文部科学省)における「総則」の記述の一部である。(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

(3) 不登校児童への配慮

ア 不登校児童については、(ア)や関係機関と連携を図り、心理や福祉の専門家の助言又は援助を得ながら、(イ)を目指す観点から、個々の児童の(ウ)に応じた情報の提供その他の必要な支援を行うものとする。

イ 相当の期間小学校を欠席し引き続き欠席すると認められる児童を対象として、文部科学大臣が認める特別の教育課程を編成する場合には、児童の(ウ)に配慮した教育課程を編成するとともに、個別学習やグループ別学習など指導方法や指導体制の工夫改善に努めるものとする。

- | | | |
|-------------|-----------|----------|
| ① (ア) 児童相談所 | (イ) 自律 | (ウ) 学習状況 |
| ② (ア) 保護者 | (イ) 社会的自立 | (ウ) 実態 |
| ③ (ア) 所属長 | (イ) 進学指導 | (ウ) 学習状況 |
| ④ (ア) 保護者 | (イ) 社会的自立 | (ウ) 生活経験 |
| ⑤ (ア) 所属長 | (イ) 自律 | (ウ) 実態 |

5

- (3)「小学校学習指導要領」(平成29年3月告示 文部科学省)における「総則」の記述の一部である。(ア)、(イ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

2 家庭や地域社会との連携及び協働と学校間の連携

教育課程の編成及び実施に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

ア 学校がその目的を達成するため、学校や地域の実態等に応じ、(ア)の実施に必要な人的又は物的な体制を家庭や地域の人々の協力を得ながら整えるなど、家庭や地域社会との連携及び協働を深めること。また、高齢者や異年齢の子供など、地域における世代を越えた交流の機会を設けること。

イ 他の小学校や、幼稚園、認定こども園、保育所、中学校、高等学校、特別支援学校などとの間の連携や交流を図るとともに、障害のある幼児児童生徒との交流及び(イ)の機会を設け、共に尊重し合いながら協働して生活していく態度を育むようにすること。

- | | |
|------------|----------|
| ① (ア) 教育活動 | (イ) 連携 |
| ② (ア) 学校運営 | (イ) 社会教育 |
| ③ (ア) 教育活動 | (イ) 共同学習 |
| ④ (ア) 学校運営 | (イ) 共同学習 |
| ⑤ (ア) 社会教育 | (イ) 共同学習 |

6

【3】 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

(一) 傍線部アの「セイ」と同じ漢字を使う熟語を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 食材をセイセンする。
- ② セイイをもって仕事をする。
- ③ 物体がセイシする。
- ④ 電気を通しにくいセイシツである。
- ⑤ 研究のセイカが上がる。

7

(二) 文中の(イ)、(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① (イ) しかし (ウ) つまり
- ② (イ) なぜなら (ウ) 一方で
- ③ (イ) たとえば (ウ) このように
- ④ (イ) なぜなら (ウ) このように
- ⑤ (イ) たとえば (ウ) つまり

8

(三) (I) ～ (V) のいずれかに次の一文が入る。適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

いまの社会は自由に生きることが制度上は可能な社会なので、各自がそれぞれの価値観で生きることが
できます。

- ① (I) ② (II) ③ (III) ④ (IV) ⑤ (V)

9

(四) 筆者による説明の仕方の工夫として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 多様な価値観を持って生きることの大切さについて、問いと答えの関係を用いながら述べている。
また、常体を用いて論展開することで文章にリズムをつくっている。
- ② 承認と自由との関係について述べながら、成功者の思考のあり方について述べている。論展開の中
で、仮定を用いながら、現代社会とこれからの未来の社会の心のあり方について述べている。
- ③ 前半では、承認不安と自由との関係について、現代社会の状況を示し、その理由を挙げている。後
半では、他者の承認と自由との関係について具体例を挙げながら論を展開している。
- ④ 現代社会での生きづらさを冒頭で述べつつ、承認されることのよさに対する反論を述べながら、自
由に生きることが制度上可能な社会の問題点を挙げている。
- ⑤ 敬体を用いながら、論展開しており、筆者の生活経験をもとに考えたことを「過剰な自意識」と表
現する中で、自由を感じて生きることの大切さを述べている。

10

(五) 本文のタイトルとして最も適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 自由と承認は両立しない
- ② がんばった結果が、認められる
- ③ 同調することと自由との一致
- ④ 自由をあきらめてしまう社会
- ⑤ 承認不安を解消し、自由に生きる

11

【4】 次の問いに答えよ。

(一) 次に示す漢字と同じ成り立ちの漢字を①～⑤から選び、番号で答えよ。

鳴

- ① 明
- ② 馬
- ③ 本
- ④ 効
- ⑤ 魚

12

(二) 次に示す熟語と、同じ構成である熟語を①～⑤から選び、番号で答えよ。

道路

- ① 東西
- ② 頂上
- ③ 帰国
- ④ 強化
- ⑤ 不調

13

(三) 次のことわざと同じ意味のことわざを①～⑤から選び、番号で答えよ。

良薬は口に苦し

- ① 七転び八起き
- ② 糠に釘
- ③ 忠言耳に逆らう
- ④ 元の本阿弥
- ⑤ 蛙の面へ水

14

(四) 慣用句「涼しい顔」の意味として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 嬉しい気持ちを顔に出さないようにしている様子。
- ② 大変な状況でも平気そうにしている様子。
- ③ 我慢に我慢を重ねて耐えている様子。
- ④ 自分がやったのに、自分は無関係だとすました顔をしている様子。
- ⑤ 相手への怒りを顔に出さないようにしている様子。

15

【5】 次の問いに答えよ。

(一) 次に示す俳句と季語が同じ俳句を①～⑤から選び、番号で答えよ。

雪とけて村いつばいの子ども哉

小林一茶

- ① 古池や蛙飛び込む水の音を 松尾芭蕉
- ② 化けさうな傘かす寺の時雨かな 与謝蕪村
- ③ 目には青葉山ほととぎす初がつを 山口素堂
- ④ 晩涼に池の萍^{はら}皆動く 高浜虚子
- ⑤ 冬道のきけば相づぐんだまかな 飯田蛇笏

16

(二) 次に示す百人一首で用いられている表現技法を踏まえ、適切な意味を表しているものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ひさかたの光のどけき春の日にしづ心なく花の散るらむ

紀友則

- ① うららかに日の光が射しているおだやかな日なのに、桜の花びらは、なぜあわただしく散るのでしょうか。
- ② 久しぶりだなあ、こんなに春の光がのどかなのは。しかし、桜の花が散っているように、私の怒心も散ってしまったよ。
- ③ あちらの方は、春の日の光がおだやかに射しているようだ。こちらは、心なしか、桜の花が散ってしまうほど荒れた天気だよ。
- ④ 対照的なあ、春の日の光がのどかに射しているのと、桜の花びらがあわただしく散るのは。まるで、あの人の思いを表しているようだよ。
- ⑤ 新春を迎え、曙の日の光がこちらをおだやかに照らしてくれている。それはまるで、はかなく花が散っているかのようでもある。

17

- (三) 次の詩は、李白の「静夜思」である。傍線部「疑是地上霜」の意味として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

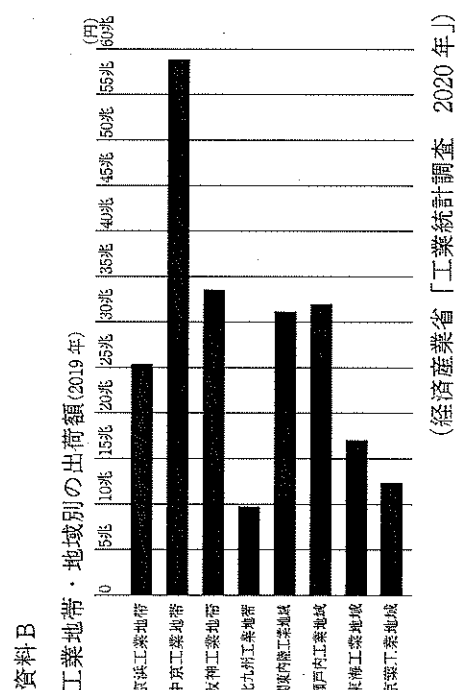
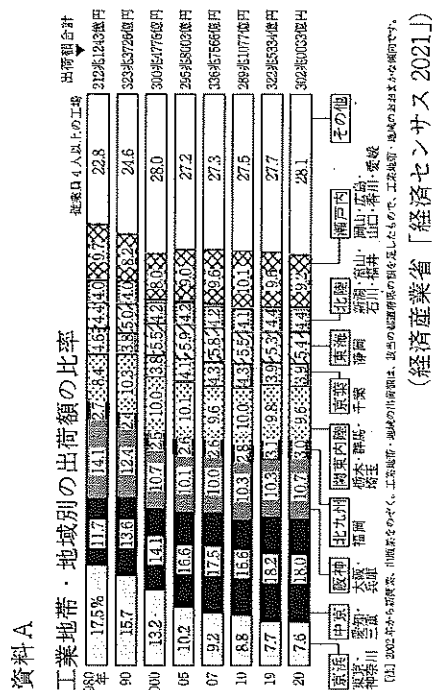
牀^{とこ}前^{まへ}看^み月^{つき}光^{ひかり}
疑^{うたが}是^{これ}地^ち上^{じやう}霜^{しも}
举^あ頭^{かぶ}望^み山^{さん}月^{つき}
低^ひ頭^{かぶ}思^{おも}故^こ郷^{きやう}

《注》 牀：寝台。ベッド。

- ① 霜が地上に降る前に、あの人への疑いの心も消してしまいたい
- ② 地面に霜が降りたかと疑うほど真っ白だ
- ③ 地面なのか、霜なのかこれはどちらなのであろうか
- ④ あの人を疑ってはかりで、地上の霜のように心も寒い
- ⑤ 霜が降りると言っていたあの人への疑いは晴れない

【6】 西野さんのグループでは、資料からわかったことをまとめ、それに対する自分の考えを発表する学習で「日本の工業」をテーマにすることにした。そこで、学校図書館を利用して、参考となる資料を持ち寄ることにした。次の問いに答えよ。

- (一) 次に示す二つの資料は、それぞれ「資料A：工業地帯・地域別の出荷額の比率」と「資料B：工業地帯・地域別の出荷額」についてまとめたものである。この二つの資料から読み取れるものとして、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。



- ① 中京工業地帯の出荷額は京浜工業地帯の二倍以上で、同年の出荷額比率も二倍以上である。
- ② 関東内陸工業地域と瀬戸内工業地域の出荷額を合わせると中京工業地帯の出荷額を上回る。
- ③ 京葉工業地域は出荷額で最下位であり、出荷額比率を見ても一九八〇年の半分以上になっている。
- ④ 北九州工業地帯は出荷額比率を、微増ながら一九八〇年より伸ばしてきている。
- ⑤ 京浜工業地帯の出荷額比率は年々減少傾向にあり、二〇一九年には、一九八〇年の二分の一以下になっている。

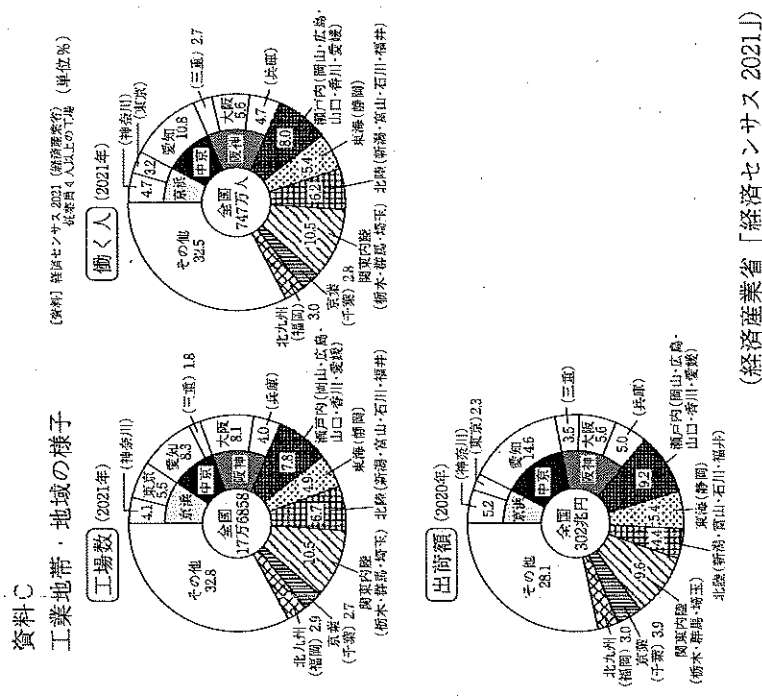
(二) 次に示す文章は、西野さんのグループがまとめた発表資料の一部である。これを読み、後の問いに答えよ。

私たちは、社会科で学習した「日本の工業」をテーマに調べました。主に学校図書館を利用して、参考となる資料を集めています。調べていくうちに、私たちの生活を支えている工業が今、どのような状況にあるのかについて知ることができました。

資料Cは、工業地帯・地域の様子について「工場数」「働く人」「出荷額」が円グラフで示されています。工業地帯、工業地域により違いはあるものの、中京工業地帯などの項目においても割合が上位に位置しています。「出荷額」という点では円グラフの中で最も多い割合です。その点では、日本を支える工業地帯であるといえるでしょう。

ここで、私たちは疑問に思いました。中京工業地帯では、どのような工業製品がつけられているのかです。調べてみると、中京工業地帯や東海工業地域に自動車工場が集中していることがわかりました。その上で、学校司書の先生から資料Dを参考にするとういことを教われました。資料Dには、近年の自動車生産台数の変化が示されています。一九九〇年と二〇二二年を比べると、約三百万台減少していることがわかりました。

これらのことから、ア



著作権保護の観点から
掲載いたしません。

(i) 西野さんのグループの発表資料の一部は、先に示した資料Aと資料Bに加え、資料Cと資料Dを組み合わせてまとめられたものである。結びの主張として、アにあてはまる適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 自動車生産台数は減少傾向にあり、中京工業地帯の工場数も減少傾向にあるため、これからの中心は阪神工業地帯となることが考えられます。
- ② 日本の工業は全体的に一極集中になることが予想されます。自動車生産台数は減少傾向にあるが、これから増加傾向に転じると予想されます。
- ③ 中京工業地帯は活発であるが、これからは瀬戸内工業地帯が中心となることが資料Bからわかり、工場数も増加傾向になると思われます。
- ④ 自動車生産台数は減少傾向にあるものの、資料Aを見ると、中京工業地帯では、出荷額の比率は、年々増加傾向にあり、自動車以外の工業製品の出荷が増えていると予想されます。
- ⑤ 日本の工業は世界と比べても減少傾向にあることがわかります。これらのことから中国や台湾などの東アジアに追い越されていくことが予想されます。

20

(ii) 西野さんのグループでは発表資料の一部を推敲する中で、「これだけだと日本でどんな製品がどれだけ出荷されているかわからないね」という意見が出されました。説得力を高めるための資料として、適切なものを①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

- ① 工場の大きさと生産力
- ② 製紙工場のあるところ
- ③ 工業製品の出荷額
- ④ 鉄鋼業ではたらく人と事業者数
- ⑤ 主な紙の使われかた

21

(iii) 資料Cと資料Dは発表資料の裏付けとして、どんな役割を果たしているか。適切なものを①～⑤から一つ選び、番号で答えよ。

- ① 資料が継続的に疑問を示す役割を果たしており、興味や関心を持ちながら発表を最後まで聞くことができるような役割をしている。
- ② 発表者の興味・関心に基づいた資料のため客観性には欠けるものの、情に訴える資料のため、聞き手は感動を感じる資料となっている。
- ③ 資料が原因と結果の関係でできており、また、アンケートが円グラフや表で示されているため、地域に住む人々の思いを知ることができる資料となっている。
- ④ 世界的にも稀な工業地帯のすばらしさを補足しているとともに、先人たちの知恵が資料として表現されているため、説得力ある。
- ⑤ 円グラフによって全体の割合を示すことで日本の工業全体の傾向を視覚的に示すとともに、過去数十年の変化を示すことで、筆者の考えの客観的データとして説得力を高める役割をしている。

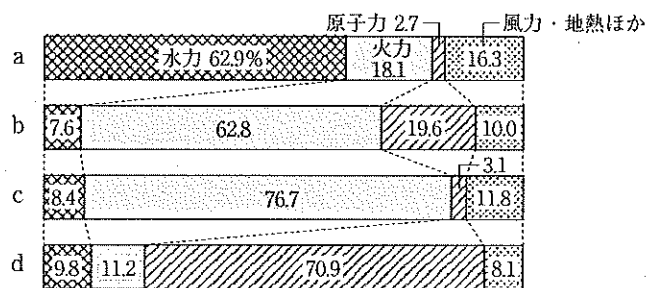
【7】 次の問いに答えよ。

(1) 北海道の自然環境や第一次産業に関する記述として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 北海道は冷帯に属し、夏は短く冬が長いのが特徴である。
- ② 北海道の太平洋側では、夏に南東の季節風が、沖合を流れる黒潮に暖められて沿岸部で濃霧を発生させ、気温を低くしている。
- ③ 北海道の十勝地方は、日本有数の畑作地域で、小麦やジャガイモを作っている。また、牧草を育て乳牛を飼育する酪農が行われている。
- ④ 都道府県別の漁獲量において、北海道は全国1位で、釧路や根室はベーリング海やオホーツク海で行われる北洋漁業の拠点となっている。
- ⑤ 北海道の知床は、美しい自然環境が評価され、世界自然遺産に登録されている。

23

(2) 次のグラフは、日本、アメリカ、フランス、ブラジルの発電量の内訳である。これらのうち、日本とフランスに当てはまる適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。



(2017年 IAEA 資料)

- ① 日本 b フランス a
- ② 日本 b フランス d
- ③ 日本 c フランス b
- ④ 日本 a フランス c
- ⑤ 日本 c フランス d

24

- (3) 次の文は、奈良時代の政治経済について述べたものである。(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

奈良時代には、戸籍が作られた。6歳以上の人々に性別や身分に応じて、(ア)が与えられ、それぞれが亡くなると(ア)を国に返すことになっていた。そのかわりに、人々は税を負担していた。稲で納める税を(イ)といった。また朝廷には全国各地の特産品も税として納められていたが、それらは各地の産物・伝承などを記録した(ウ)からうかがい知れる。

- ① (ア) 口分田 (イ) 租 (ウ) 風土記
- ② (ア) 荘園 (イ) 租 (ウ) 古事記
- ③ (ア) 荘園 (イ) 租 (ウ) 風土記
- ④ (ア) 荘園 (イ) 庸 (ウ) 古事記
- ⑤ (ア) 口分田 (イ) 庸 (ウ) 風土記

25

- (4) 次の文は、17世紀から18世紀にかけてのヨーロッパにおける啓蒙思想の影響について述べたものである。文中の(a)～(c)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

1688～89年にかけてイギリスでは名誉革命がおり、(a)が定められた。17世紀から18世紀のヨーロッパでは、啓蒙思想が広がった。啓蒙思想家として著名な(b)は社会契約説と人民主権を唱えた。これらの思想は欧米各国の政治的動向に影響を与えた。1789年にはフランスでも革命がおり、(c)が発表された。

ア モンテスキュー イ ルソー ウ 権利の章典 エ 人権宣言 オ 独立宣言

- ① (a) ウ (b) ア (c) エ
- ② (a) エ (b) ア (c) ウ
- ③ (a) ウ (b) イ (c) エ
- ④ (a) ウ (b) イ (c) オ
- ⑤ (a) エ (b) イ (c) オ

26

(5) 次の文は、日本国憲法〔生存権・国の社会的使命〕について述べたものである。適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 日本国憲法〔生存権・国の社会的使命〕では、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」ことが記されており、生存権について述べたものと解されている。
- ② 国は、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。
- ③ 社会福祉としては、社会の中で弱い立場になりやすい人々の支援に取り組んでいる。
- ④ 社会保険として、医療、年金、介護などで制度が設けられている。
- ⑤ 医療、年金などに使う社会保障給付費は、人口減から公的支出が抑えられつつある。

27

(6) 次の文は、日本の経済における価格について述べたものである。(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

資本主義は、資本をもつもの同士が競争をしながら自由に経済活動を営み、利益の追求をめざすことができるという考えである。商品が売買される場を（ア）という。ここで需要量と供給量が一致して決まる価格を（イ）という。

ただ商品を生供給する企業の数が少なくなると、価格を恣意的に設定することが可能になる。企業に競争を促すために（ウ）が法律に基づいた監視をしている。

- ① (ア) 社会 (イ) 均衡価格 (ウ) 公正取引委員会
- ② (ア) 市場 (イ) 均衡価格 (ウ) 公正取引委員会
- ③ (ア) 市場 (イ) 均衡価格 (ウ) 消費者庁
- ④ (ア) 市場 (イ) 管理価格 (ウ) 消費者庁
- ⑤ (ア) 社会 (イ) 管理価格 (ウ) 消費者庁

28

(7) 次の文a～cは、私たちの生活に身近な環境課題とその取組について述べたものである。(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- a 環境問題は国境を越えて広がっている。私たちはペットボトルやレジ袋などすべてのゴミを回収できているわけではない。破碎する中で小さくなったものを (ア) という。これらが海へ流れ込み、魚介類の体内に入り、やがてそれらを人間が食べて健康を脅かすリスクが生じる。
- b 都市では、コンクリートやアスファルトに照り付けた日差し、自動車やエアコンなどから排出される熱、林立する高層ビルによる風通しの悪さから、気温が上がる (イ) が生じる。
- c 地球温暖化対策として、太陽光や風力などの (ウ) の利用が広がるなど、二酸化炭素の排出削減に向けた取組がなされている。

- | | | |
|------------------|-----------------|---------------|
| ① (ア) マイクロプラスチック | (イ) 集中 (ゲリラ) 豪雨 | (ウ) 再生可能エネルギー |
| ② (ア) マイクロプラスチック | (イ) ヒートアイランド現象 | (ウ) バイオテクノロジー |
| ③ (ア) マイクロプラスチック | (イ) ヒートアイランド現象 | (ウ) 再生可能エネルギー |
| ④ (ア) シュレッターダスト | (イ) ヒートアイランド現象 | (ウ) バイオテクノロジー |
| ⑤ (ア) シュレッターダスト | (イ) 集中 (ゲリラ) 豪雨 | (ウ) 再生可能エネルギー |

【8】 次の問いに答えよ。

(1) 次の空欄にあてはまる適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

$$\frac{(a^2b)^2}{2} \times a^3b \div \left(-\frac{a^3b}{2}\right)^2 = \boxed{30}$$

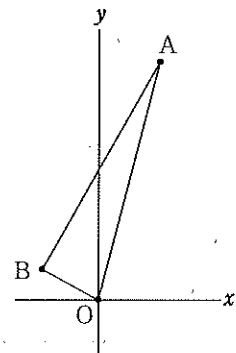
- ① $-2a$ ② ab ③ $-ab$ ④ $2ab$ ⑤ $-2ab$

(2) 小学校2年生で学習する次のようなかけ算の九九表の総和は $\boxed{31}$ である。

		かけるかず									
			1	2	3	4	5	6	7	8	9
1のだん	かけられるかず	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2のだん		2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3のだん		3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4のだん		4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5のだん		5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6のだん		6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7のだん		7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8のだん		8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9のだん		9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

- ① 1975 ② 2000 ③ 2025 ④ 2050 ⑤ 2075

(3) 右の図で、点A、Bの座標がそれぞれ(2, 8)、(-2, 1)であるとき、点Bを通り△OABの面積を2等分する直線の式は $\boxed{32}$ である。



- ① $y = x + 2$
 ② $y = x + 3$
 ③ $y = 2x + 2$
 ④ $y = 2x + 3$
 ⑤ $y = 3x + 2$

- (4) 封筒に図1のような正三角形をかき、上部の斜線部分を切り落とします。

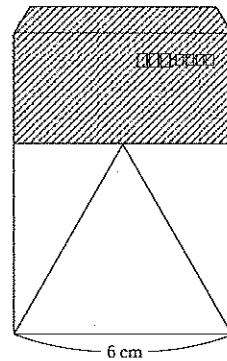
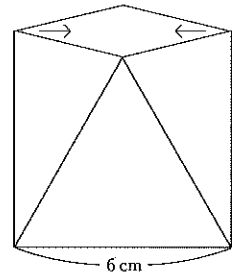


図2



- (i) 図2のように残った部分の切り口をぴったりと合わせるによりできる立体図形の名称は 33 である。

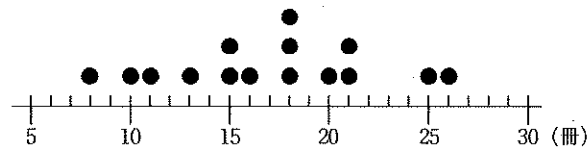
- ① 正三角柱 ② 直方体 ③ 正四面体
④ 正四角錐 ⑤ 立方体

- (ii) このときの立体図形の表面積は 34 である。

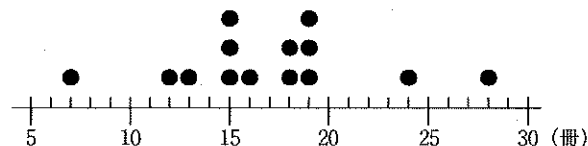
- ① $9\sqrt{3}\text{ cm}^2$ ② $18\sqrt{3}\text{ cm}^2$ ③ $27\sqrt{3}\text{ cm}^2$ ④ $36\sqrt{3}\text{ cm}^2$ ⑤ $45\sqrt{3}\text{ cm}^2$

- (5) 次の記録は、1か月に図書館から借りた本の冊数を、5年生と6年生に分けてドットプロットで表したものである。次の問いに答えよ。

<5年生>



<6年生>



- (i) このドットプロットからいえることを①～⑤から選び、番号で答えよ。 35

- ① 5年生の分布の範囲は19冊である。 ② 6年生の分布の範囲は21冊である。
③ 5年生の最頻値は19冊である。 ④ 6年生の最頻値は18冊である。
⑤ 調査の対象となった5年生の数は14人である。

- (ii) それぞれの学年の中央値の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。 36

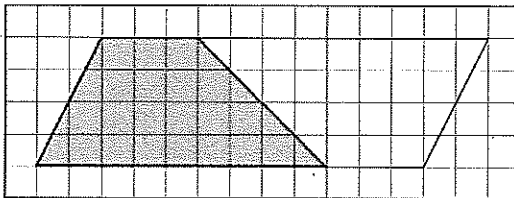
- ① 5年生が16冊で、6年生も16冊 ② 5年生が17冊で、6年生が16冊
③ 5年生が17冊で、6年生も17冊 ④ 5年生が18冊で、6年生が17冊
⑤ 5年生が18冊で、6年生も18冊

(6) 小学校第5学年で学習する「平面図形の面積」について、次の問いに答えよ。

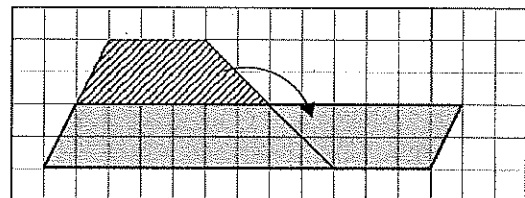
第5学年では、三角形や平行四辺形、台形及びひし形の面積の求め方を工夫して考え、公式をつくりだしていく。

(i) 台形(上底3cm、下底9cm、高さ4cm)の面積の求め方を考える授業で、次の3つの考えが出された。Aさん、Bさん、Cさんそれぞれが、自分の図をもとにして考えを式で表現している。それぞれの考えを表現した式として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

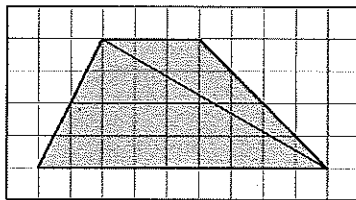
<Aさんの考え>



<Bさんの考え>



<Cさんの考え>



[1] Aさんの考えを表現した式

37

[2] Bさんの考えを表現した式

38

[3] Cさんの考えを表現した式

39

- ① $(9-3) \times 4$ ② $(3+9) \times (4 \div 2)$ ③ $(3+9) \times 4 \div 2$
 ④ $(3 \times 4) + (6 \times 4 \div 2)$ ⑤ $(9 \times 4 \div 2) + (3 \times 4 \div 2)$

(ii) AさんやBさんのような考えを生み出すもとになる考え方として、次のア～ウがある。Aさん、Bさん、Cさんの考えは、それぞれどの考えに基づいているといえるか。適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

40

ア 図形の一部を移動して、計算による求積が可能な図形に等積変形する考え

イ 既習の計算による求積が可能な図形の半分の面積であるとみる考え

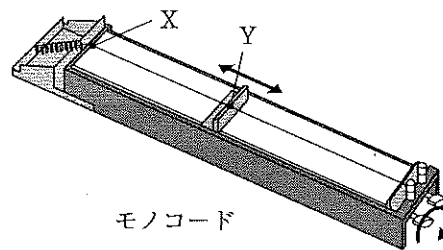
ウ 既習の計算による求積が可能な図形に分割する考え

- ① A:ア B:イ C:ウ ② A:ウ B:ア C:イ
 ③ A:イ B:ア C:ウ ④ A:イ B:ウ C:ア
 ⑤ A:ウ B:イ C:ア

【9】 次の問いに答えよ。

(1) Aさんは、「もののふるえ方が変わると、音の高さはどのように変わるか」という疑問を解決したいと考えた。そのため、Aさんは、下の図のようなモノコードを用いて、XからYの長さや弦の張りの強さを変えて、XとYの間をはじき、音を出す実験を2回行った。

2回目の実験では1回目と比べて、モノコードのXからYの長さや弦の張りの強さを以下のとおり変えた。そのときの音の変化として適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。



＜モノコードの弦の長さ：XからYの長さを長くする。＞

- ア 音が高くなる
- イ 音が低くなる
- ウ 変わらない

＜モノコードの弦の張りの強さ：弦を張る強さを強くする。＞

- エ 音が高くなる
- オ 音が低くなる
- カ 変わらない

- ① ア、エ ② ア、オ ③ イ、エ ④ イ、カ ⑤ ウ、カ

(2) 次の表は、気温に対する飽和水蒸気量を示している。昼間、気温30℃で湿度25%であったが、夜間、気温が15℃まで下がった。この時の湿度は何%か。適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。なお、割り切れない場合は、小数第一位を四捨五入して整数で求めよ。

気温 [℃]	15	20	25	30
飽和水蒸気量 [g/m ³]	12.8	17.3	23.1	30.4

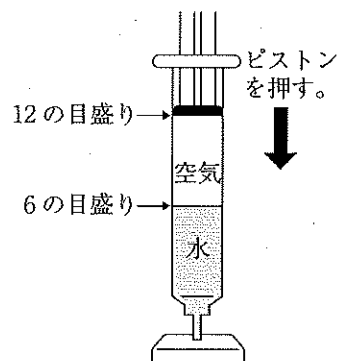
- ① 20% ② 25% ③ 33% ④ 44% ⑤ 59%

42

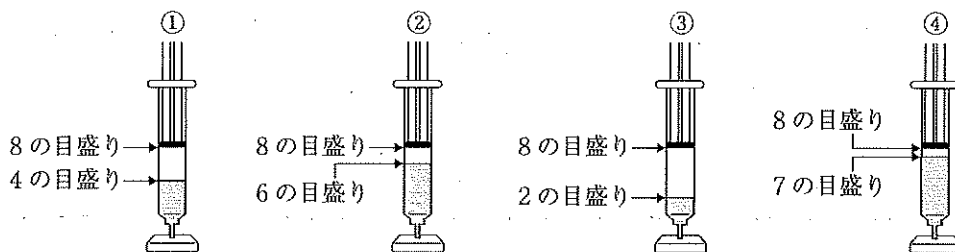
(3) 「閉じ込めた空気や水を押すと、体積はどうなるのだろうか」という疑問をもったA君は、「空気も水も、押すと体積が小さくなる。」と予想した。

A君は、予想を確かめるために、次の実験を行うことにした。

《実験》注射器の中に水と空気を半分ずつ閉じ込め、ピストンを押す。



もし、A君の予想が正しかった場合、実験結果はどうなるか。適切なものを①～④から選び、番号で答えよ。



43

(4) A君の予想に関係なく(3)の実験結果から分かった空気の性質や水の性質と、関連の深い事例について適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア 冬になり気温が低くなると、自転車のタイヤの空気が少なくなったように感じる。

イ スーパーで売っている豆腐のパックは、中が水で満たされている。

ウ 水の入ったペットボトルを凍らせると、ペットボトルが破裂する危険がある。

エ ジュースの瓶の口に水で濡らした10円玉を置き、瓶を手で温めると、10円玉がカチッカチッと動く。

オ ガラス皿などの割れ物を気泡緩衝材(プチプチなど)で包み保護する。

① ア、ウ ② ア、オ ③ イ、エ ④ イ、オ ⑤ ウ、エ

44

(5)「血液に取り入れられた酸素は、どのようなしくみで体のどこへ運ばれるのだろうか」という疑問を解決するため、体のしくみを調べ、「血液は、心臓の拍動によって、血管を流れ、全身の組織に酸素を運ぶ」ということが分かった。次の図は、ヒトの血液の流れを模式的に表したものである。最も酸素が多く含まれる血液が流れる部分と、最も二酸化炭素が多く含まれる血液が流れる部分として適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

① 酸素：肺静脈 二酸化炭素：肺動脈

② 酸素：肺静脈 二酸化炭素：大静脈

③ 酸素：大動脈 二酸化炭素：大静脈

④ 酸素：大動脈 二酸化炭素：肺静脈

⑤ 酸素：大動脈 二酸化炭素：肺動脈

45

(6) 採集した植物を虫めがねを用いて観察するとき、「虫めがねの持ち方」と「観察対象（動かすことができる植物）の扱い方」について適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

虫めがねの持ち方

- A 目から遠ざけて持つ。
- B 目の近くに持つ。

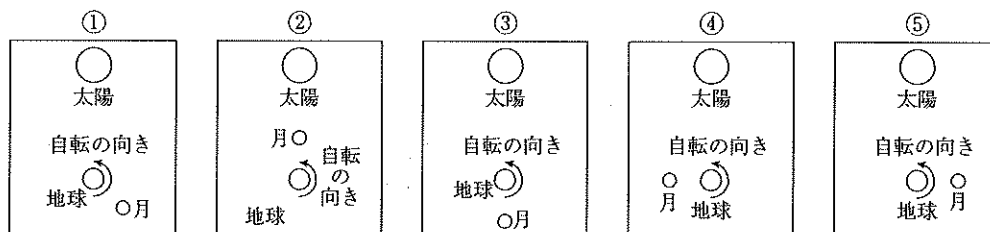
観察対象の扱い方

- C 採集した植物を虫めがねに近づけたり遠ざけたりする。
- D 虫めがねを採集した植物に近づけたり遠ざけたりする。
- E 採集した植物と虫めがねのどちらをうごかしてもよい。

- ① A、C ② A、D ③ B、C ④ B、D ⑤ B、E

46

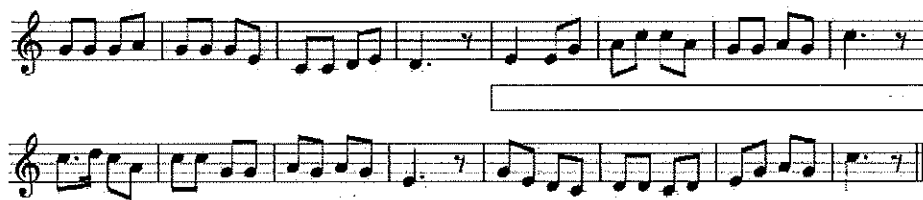
(7) 日本のある場所で月の観測を行った。その日の月は半月（下弦の月）だった。月を観測した日の地球と月と太陽の位置関係を示した模式図はどれか。適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。



47

【10】 次の問いに答えよ。

(1) 次の楽譜の曲について (ア) ～ (オ) の問いに答えよ。



(ア) この曲の曲名を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① こいのぼり ② タやけこやけ ③ 冬げしき ④ まきばの朝 ⑤ ふじ山

48

(イ) この曲の作曲者を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 岡野貞一 ② 井上武士 ③ 下総皖一 ④ 船橋栄吉 ⑤ 草川信

49

(ウ) この曲は何分の何拍子か。①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 4分の4拍子 ② 4分の3拍子 ③ 4分の2拍子
④ 8分の6拍子 ⑤ 8分の3拍子

50

(エ) (第5～8小節) に入る2番の歌詞を①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① まるいおおきなおつきさま ② やまのおてらのかねがなる
③ ことりがゆめをみるころは ④ おててつないでみなかえろ
⑤ こどもがかえったあとからは

51

(オ) この曲で指導する「音楽を形づくっている要素」として適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① リズム ② 旋律 ③ 速度 ④ 呼びかけとこたえ ⑤ 拍

52

(2) 次の楽譜で拍数に誤りのある小節を①～⑤から選び、番号で答えよ。



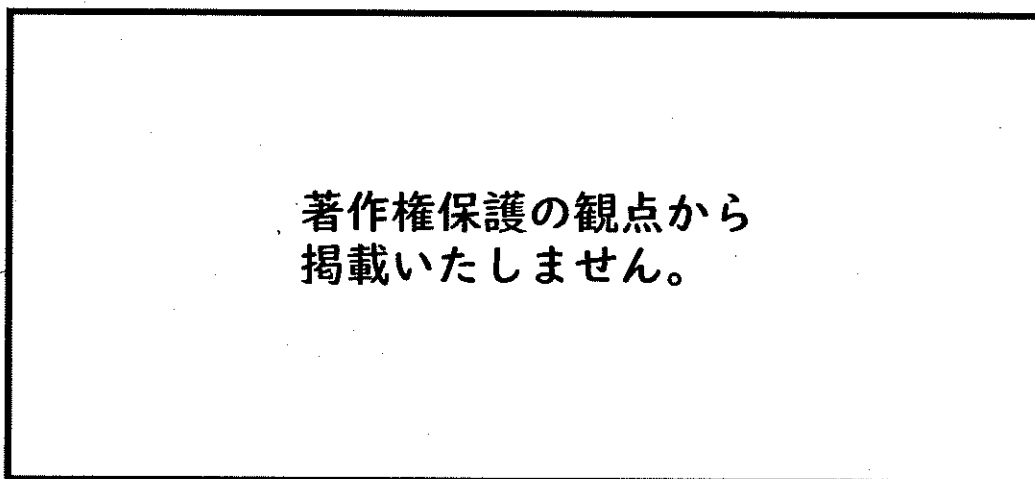
53

(3) 器楽に関する (ア)、(イ) の問いに答えよ。

(ア) 写真A、Bの楽器名の適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

A

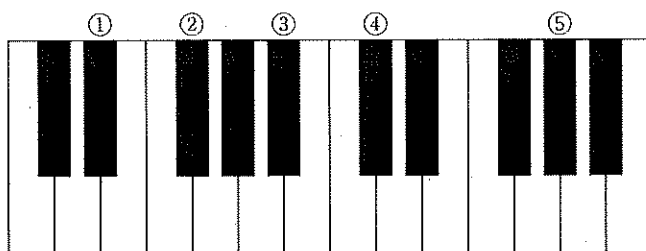
B



- | | |
|-------------|--------------|
| ① A ピッコロ | B クラリネット |
| ② A フルート | B オーボエ |
| ③ A ファゴット | B オーボエ |
| ④ A フルート | B クラリネット |
| ⑤ A サクソフォーン | B イングリッシュホルン |

54

(イ) 次の音の鍵盤を①～⑤から選び、番号で答えよ。



【11】 次の問いに答えよ。

「小学校学習指導要領」(平成29年3月告示 文部科学省)における「図画工作」指導計画の作成と内容の取扱いの記述の一部である。(ア)～(エ)にあてはまる適切な語句をそれぞれ①～⑤から選び、番号で答えよ。

2 第2の内容の取扱いについては、次の事項に配慮するものとする。

〈中略〉

(3)〔共通事項〕のアの指導に当たっては、次の事項に配慮し、必要に応じて、その後の学年で繰り返し取り上げること。

ア 第1学年及び第2学年においては、いろいろな形や色、(ア)などを捉えること。

イ 第3学年及び第4学年においては、形の感じ、色の感じ、それらの組合せによる感じ、色の(イ)などを捉えること。

ウ 第5学年及び第6学年においては、(ウ)、奥行き、バランス、色の(エ)などを捉えること。

(ア) ① 見た感じ ② イメージ ③ 触った感じ ④ 光の感じ ⑤ 面白さ

56

(イ) ① 明るさ ② 色合い ③ 調和 ④ 鮮やかさ ⑤ 対比

57

(ウ) ① 質感 ② 動き ③ 量感 ④ リズム ⑤ 配置

58

(エ) ① 明るさ ② 表し方 ③ 調和 ④ 鮮やかさ ⑤ 対比

59

【12】「小学校学習指導要領解説 体育編」(平成29年7月 文部科学省)における「体育科の目標及び内容」に関する記述の一部である。次の問いに答えよ。

(1) 「教科の目標」の一部について、(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

体育や保健の(ア)を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、(イ)を一体として捉え、生涯にわたって(ウ)し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- | | | |
|--------------------|-----------|-----------------|
| ① (ア) 見方・考え方 | (イ) 心と体 | (ウ) 運動に親しむ態度を育成 |
| ② (ア) 思考力・判断力・表現力等 | (イ) 運動と健康 | (ウ) 運動に親しむ態度を育成 |
| ③ (ア) 見方・考え方 | (イ) 心と体 | (ウ) 心身の健康を保持増進 |
| ④ (ア) 思考力・判断力・表現力等 | (イ) 運動と健康 | (ウ) 心身の健康を保持増進 |
| ⑤ (ア) 見方・考え方 | (イ) 運動と健康 | (ウ) 心身の健康を保持増進 |

60

(2) [第3学年及び第4学年]「2 内容」の「B 器械運動 (1) 知識及び技能 ア マット運動」の例示に記されている「開脚後転」の内容として適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 正面を向き、体を前方へ振り下ろしながら片足を振り上げ、前方に片手ずつ着き、腰を伸ばした姿勢で倒立位を経過し、側方回転しながら片足を振り下ろして起き上がること。
- ② シャがんだ姿勢から体を丸めながら尻－背中－後頭部－足裏の順にマットに接して腰を上げながら後方に回転し、足を左右に大きく開き、両手で押して開脚立ちすること。
- ③ 直立の姿勢から前屈しながら後方へ倒れ、尻をつき、膝を伸ばして後方に回転し、両手でマットを押して膝を伸ばしたまま立ち上がること。
- ④ シャがんだ姿勢から体を丸めながら尻－背中－後頭部－足裏の順にマットに接して腰を上げながら後方に回転し、膝を伸ばして足を左右に大きく開き、手を着かずに膝を伸ばしたまま開脚立ちすること。
- ⑤ シャがんだ姿勢から体を丸めながら尻－背中－後頭部－足裏の順にマットに接して腰を上げながら後方に回転し、膝を伸ばして足を左右に大きく開き、両手で押して膝を伸ばしたまま開脚立ちすること。

61

- (3) [第5学年及び第6学年]「2 内容」の「G 保健 (1) 心の健康」の解説文の一部について、(ア)～(ウ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

心の健康については、心は発達すること、及び(ア)には密接な関係があることについて理解できるようにする必要がある。また、(イ)への対処にはいろいろな方法があることを理解できるようにするとともに、(イ)を緩和するための対処の方法を行うことができるようにする必要がある。さらに、心の健康に関する課題を見付け、(ウ)に向けて思考し判断するとともに、それらを表現できるようにする必要がある。

- | | | |
|-------------|-------------|---------------|
| ① (ア) 運動と健康 | (イ) 欲求やストレス | (ウ) よりよい人間関係 |
| ② (ア) 心と体 | (イ) 不安や悩み | (ウ) よりよい解決 |
| ③ (ア) 心と体 | (イ) 欲求やストレス | (ウ) よりよい人間関係 |
| ④ (ア) 心と体 | (イ) 欲求やストレス | (ウ) よりよい健康づくり |
| ⑤ (ア) 運動と健康 | (イ) 不安や悩み | (ウ) よりよい解決 |

【13】 次の問いに答えよ。

- (1) 次の文は、ミシンを使って布をぬう時の手順について述べたものである。(ア)～(エ)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

【ぬい始め】

1. 布を (ア) の下に置き、糸と布を左手でおさえる。
2. はずみ車を (イ) に回し、ぬい始めの位置に針をさす。
3. レバーを下げて (ア) を下げ、両手に布をそえ、ゆっくりとぬい始める。

【ぬい終わり】

1. (ウ) を上げて、(ア) を上げる。
2. 布を (エ) に引き、糸を10cmほど残して切る。

- | | | | |
|-----------|---------|---------|---------|
| ① (ア) おさえ | (イ) 向こう | (ウ) 針 | (エ) 手前 |
| ② (ア) 針 | (イ) 向こう | (ウ) おさえ | (エ) 手前 |
| ③ (ア) 針 | (イ) 手前 | (ウ) おさえ | (エ) 右側 |
| ④ (ア) 針 | (イ) 手前 | (ウ) おさえ | (エ) 向こう |
| ⑤ (ア) おさえ | (イ) 手前 | (ウ) 針 | (エ) 向こう |

63

- (2) だしの取り方ア～ウは、それぞれどのだしについて述べたものか。適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア 水につけておき、火にかけて沸騰後5分煮る。

イ 沸騰した湯に入れて、再び沸騰したら火を消す。

ウ 水につけておき、火にかけて沸騰直前に取り出す。

- | | | |
|----------|--------|--------|
| ① ア 煮干し | イ かつお節 | ウ こんぶ |
| ② ア こんぶ | イ かつお節 | ウ 煮干し |
| ③ ア こんぶ | イ 煮干し | ウ かつお節 |
| ④ ア かつお節 | イ こんぶ | ウ 煮干し |
| ⑤ ア 煮干し | イ こんぶ | ウ かつお節 |
| ⑥ ア かつお節 | イ 煮干し | ウ こんぶ |

64

(3) 次のア～オの食品を、それらに含まれている主な栄養素の体内での働きによって「主に体をつくるものになる食品」「主に体の調子を整えるものになる食品」「主にエネルギーのもとになる食品」の3つのグループに分けると、「主に体をつくるものになる食品」のグループに入る適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

ア パン イ みそ ウ チーズ エ とうもろこし オ あじ

- ① ア、イ、エ
- ② ア、エ
- ③ イ、ウ、オ
- ④ ウ、エ、オ
- ⑤ ウ、オ

65

(4) 「形や用途を変えて使う」や「必要としてくれる人にゆずる」行動は、次のうちどれにあてはまるか。適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① Reduce (リデュース) ② Reuse (リユース) ③ Recycle (リサイクル)
- ④ Refuse (リフューズ) ⑤ Repair (リペア)

66

【14】 小学校における外国語・外国語活動に関する次の問いに答えよ。

(1) 「小学校学習指導要領」(平成29年3月告示 文部科学省)における「外国語活動」に関する記述の一部である。(a)～(d)にあてはまる適切な語句の組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

2 内 容

〔第3学年及び第4学年〕

〔知識及び技能〕

(1) 英語の特徴等に関する事項

実際に英語を用いた言語活動を通して、次の事項を体験的に身に付けることができるよう指導する。

ア 言語を用いて主体的にコミュニケーションを図ることの (a) や大切さを知ること。

イ 日本と外国の言語や文化について理解すること。

(f) 英語の音声やリズムなどに慣れ親しむとともに、日本語との違いを知り、言葉の面白さや (b) に気付くこと。

(i) 日本と外国との生活や習慣、行事などの違いを知り、多様な (c) があることに気付くこと。

(u) 異なる文化をもつ人々との (d) などを体験し、文化等に対する理解を深めること。

- | | | | |
|-----------|---------|---------|--------|
| ① (a) 親しみ | (b) 多面性 | (c) 見方 | (d) 交渉 |
| ② (a) 親しみ | (b) 豊かさ | (c) 見方 | (d) 交流 |
| ③ (a) 楽しさ | (b) 多面性 | (c) 考え方 | (d) 交渉 |
| ④ (a) 楽しさ | (b) 豊かさ | (c) 考え方 | (d) 交流 |
| ⑤ (a) 楽しさ | (b) 豊かさ | (c) 考え方 | (d) 交渉 |

(2)「小学校学習指導要領」(平成29年3月告示 文部科学省)の外国語の指導計画の作成と内容の取扱いとして適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

- ① 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、児童の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。
- ② 学年ごとの目標を適切に定め、外国語科の目標の実現を図るようにすること。
- ③ 言語活動で扱う題材は、児童の興味・関心に合ったものとし、国語科や音楽科、図画工作科など、他の教科等で児童が学習したことを活用したり、学校行事で扱う内容と関連付けたりするなどの工夫をすること。
- ④ 障害のある児童などについては、学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこと。
- ⑤ 授業を実施するに当たっては、ネイティブ・スピーカーや英語が堪能な地域人材などの協力を得る等、指導体制の充実を図るとともに、指導方法の工夫を行うこと。

68

【15】英文を読んで、次の問いに答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

Q. Choose the appropriate sentence for (a) from the five sentences below.

- ① How about dancing?
- ② I don't want to dance with you.
- ③ Do you feel like dancing?
- ④ You're a born dancer.
- ⑤ Let's give it a try.

69

(2) Read the following passage and answer the question below.

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

Q. Choose the statement which best corresponds to the above passage.

- ① Japanese students need to learn how to pronounce the number 8 faster.
- ② Correcting katakana pronunciation doesn't require much time.
- ③ The pronunciation of the number 11 doesn't follow a regular pattern.
- ④ Japanese students don't have to practice saying the numbers repeatedly.

70

(3) Read the following passage and answer the questions below.

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

(ア) Choose the appropriate word for (A) from the words below.

- ① audio-visual aids
- ② hardware
- ③ machines
- ④ regulations

71

(イ) Choose the appropriate word for (B) from the words below.

- ① potential
- ② probability
- ③ progress
- ④ proficiency

72

(ウ) Choose the most appropriate place from the spaces ① ~ ④ for the following sentence.

It all depends on the particular activity.

73

(エ) Choose the appropriate title that fits with the passage above.

- ① How to Assess Children's Behavior
- ② How to Take a Break During the Class
- ③ On Enjoyable Children's Events
- ④ On Children's Attention Spans

74

小学校

正答・配点一覧表案

問番号（全 74 問）		正答	配点
午前【1】（1）	1	⑤	2
（2）	2	①	2
（3）	3	⑤	2
【2】（1）	4	①	2
（2）	5	②	2
（3）	6	③	2
【3】（一）①	7	③	1
②	8	④	1
③	9	②	1
④	10	③	2
⑤	11	⑤	2
【4】①	12	①	1
②	13	②	1
③	14	③	1
④	15	④	1
【5】（一）	16	①	1
（二）	17	①	1
（三）	18	②	1
【6】（一）	19	③	1
（二）（i）	20	④	1
（ii）	21	③	2
（iii）	22	⑤	2
【7】（1）	23	②	2
（2）	24	⑤	2
（3）	25	①	2
（4）	26	③	2
（5）	27	⑤	2
（6）	28	②	2
（7）	29	③	2
【8】（1）	30	④	2

(2)	31	③	2
(3)	32	②	2
(4) (i)	33	③	2
(ii)	34	④	2
(5) (i)	35	②	1
(ii)	36	④	2
(6) (i) A	37	③	2
B	38	②	2
C	39	⑤	2
(ii)	40	③	1
【9】 (1)	41	③	2
(2)	42	⑤	2
(3)	43	①	2
(4)	44	④	2
(5)	45	①	2
(6)	46	③	2
(7)	47	⑤	2
【10】 (1) ア	48	②	1
イ	49	⑤	1
ウ	50	③	1
エ	51	①	1
オ	52	④	1
(2)	53	①	1
(3) ア	54	④	1
イ	55	⑤	1
【11】 ア	56	③	2
イ	57	①	2
ウ	58	②	2
エ	59	④	2
【12】 (1)	60	③	3
(2)	61	⑤	2
(3)	62	②	3
【13】 (1)	63	⑤	2
(2)	64	①	2

(3)	65	③	2
(4)	66	②	2
【14】 (1)	67	④	1
(2)	68	②	1
【15】 (1)	69	⑤	1
(2)	70	③	1
(3) ア	71	①	1
イ	72	③	1
ウ	73	③	1
エ	74	④	1
	75		